

1999年(平成11年)～2019年(令和元年) 全数把握感染症届出数(長野県)

◆一類感染症

西暦	元号	エボラ出血熱	クリミア・コンゴ出血熱	痘そう	南米出血熱	ペスト	マールブルグ病	ラッサ熱
1999年	平成11年	0	0	0	0	0
2000年	平成12年	0	0	0	0	0
2001年	平成13年	0	0	0	0	0
2002年	平成14年	0	0	0	0	0
2003年	平成15年	0	0	0	...	0	0	0
2004年	平成16年	0	0	0	...	0	0	0
2005年	平成17年	0	0	0	...	0	0	0
2006年	平成18年	0	0	0	...	0	0	0
2007年	平成19年	0	0	0	0	0	0	0
2008年	平成20年	0	0	0	0	0	0	0
2009年	平成21年	0	0	0	0	0	0	0
2010年	平成22年	0	0	0	0	0	0	0
2011年	平成23年	0	0	0	0	0	0	0
2012年	平成24年	0	0	0	0	0	0	0
2013年	平成25年	0	0	0	0	0	0	0
2014年	平成26年	0	0	0	0	0	0	0
2015年	平成27年	0	0	0	0	0	0	0
2016年	平成28年	0	0	0	0	0	0	0
2017年	平成29年	0	0	0	0	0	0	0
2018年	平成30年	0	0	0	0	0	0	0
2019年	平成31/令和元年	0	0	0	0	0	0	0

◆二類感染症

西暦	元号	急性灰白髄炎	結核	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群 (病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。)	中東呼吸器症候群 (病原体がMERSコロナウイルスであるものに限る。)	鳥インフルエンザ(H5N1)	鳥インフルエンザ(H7N9)
1999年	平成11年	0	...	0
2000年	平成12年	0	...	0
2001年	平成13年	0	...	0
2002年	平成14年	0	...	0
2003年	平成15年	0	...	0	0	...	0	...
2004年	平成16年	0	...	0	0	...	0	...
2005年	平成17年	0	...	0	0	...	0	...
2006年	平成18年	0	...	0	0	...	0	...
2007年	平成19年	0	197	0	0	...	0	...
2008年	平成20年	0	267	0	0	...	0	...
2009年	平成21年	0	303	0	0	...	0	...
2010年	平成22年	0	262	0	0	...	0	...
2011年	平成23年	0	393	0	0	...	0	...
2012年	平成24年	0	338	0	0	...	0	...
2013年	平成25年	0	320	0	0	...	0	0
2014年	平成26年	0	326	0	0	0	0	0
2015年	平成27年	0	278	0	0	0	0	0
2016年	平成28年	0	288	0	0	0	0	0
2017年	平成29年	0	285	0	0	0	0	0
2018年	平成30年	0	306	0	0	0	0	0
2019年	平成31/令和元年	0	279	0	0	0	0	0

◆三類感染症

西暦	元号	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス
1999年	平成11年	2	11	36	0	0
2000年	平成12年	0	20	36	0	0
2001年	平成13年	1	15	59	0	0
2002年	平成14年	3	12	88	1	0
2003年	平成15年	0	13	39	1	1
2004年	平成16年	4	10	61	2	1
2005年	平成17年	0	9	63	1	0
2006年	平成18年	0	6	37	1	2
2007年	平成19年	0	8	62	0	0
2008年	平成20年	5	4	49	0	0
2009年	平成21年	0	4	32	0	0
2010年	平成22年	0	7	67	2	0
2011年	平成23年	0	8	82	0	0
2012年	平成24年	0	0	99	0	1
2013年	平成25年	0	5	102	0	1
2014年	平成26年	0	2	56	0	0
2015年	平成27年	1	4	44	0	0
2016年	平成28年	0	1	36	1	0
2017年	平成29年	0	1	137	0	0
2018年	平成30年	0	1	103	1	0
2019年	平成31/令和元年	0	2	47	1	0

◆四類感染症

西暦	元号	E型肝炎	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	A型肝炎	エキノコックス症	黄熱	オウム病	オムスク出血熱	回帰熱	キャサヌル森林病
1999年	平成11年	0	...	7	0	0	1	...	0	...
2000年	平成12年	0	...	1	0	0	1	...	0	...
2001年	平成13年	0	...	9	0	0	0	...	0	...
2002年	平成14年	1	0	10	0	0	2	...	0	...
2003年	平成15年	0	0	7	0	0	0	...	0	...
2004年	平成16年	3	0	6	0	0	0	...	0	...
2005年	平成17年	1	0	3	0	0	0	...	0	...
2006年	平成18年	3	0	3	0	0	0	...	0	...
2007年	平成19年	2	0	2	0	0	0	0	0	0
2008年	平成20年	1	0	1	0	0	0	0	0	0
2009年	平成21年	0	0	0	0	0	1	0	0	0
2010年	平成22年	0	0	6	0	0	0	0	0	0
2011年	平成23年	0	0	2	0	0	0	0	0	0
2012年	平成24年	4	0	2	0	0	0	0	0	0
2013年	平成25年	5	0	4	0	0	0	0	0	0
2014年	平成26年	4	0	8	0	0	0	0	0	0
2015年	平成27年	1	0	4	0	0	0	0	0	0
2016年	平成28年	3	0	2	0	0	0	0	0	0
2017年	平成29年	3	0	9	0	0	0	0	0	0
2018年	平成30年	6	0	7	0	0	0	0	0	0
2019年	平成31/令和元年	3	0	3	0	0	1	0	0	0

西暦	元号	Q熱	狂犬病	コクシジオイ デス症	サル痘	ジカウイルス 感染症	重症熱性血 小板減少症 候群 <small>(病原体が SFTSウイルスである ものに限る。)</small>	腎症候性出 血熱	西部ウマ脳 炎	ダニ媒介脳 炎
1999年	平成11年	0	0	0	0
2000年	平成12年	0	0	0	0
2001年	平成13年	1	0	0	0
2002年	平成14年	0	0	0	0
2003年	平成15年	0	0	0	0	0
2004年	平成16年	0	0	1	0	0
2005年	平成17年	0	0	0	0	0
2006年	平成18年	0	0	0	0	0
2007年	平成19年	0	0	0	0	0	0	0
2008年	平成20年	0	0	0	0	0	0	0
2009年	平成21年	0	0	0	0	0	0	0
2010年	平成22年	0	0	0	0	0	0	0
2011年	平成23年	0	0	0	0	0	0	0
2012年	平成24年	0	0	0	0	0	0	0
2013年	平成25年	0	0	0	0	...	0	0	0	0
2014年	平成26年	0	0	0	0	...	0	0	0	0
2015年	平成27年	0	0	0	0	...	0	0	0	0
2016年	平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2017年	平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2018年	平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2019年	平成31/令和元年	0	0	0	0	0	0	0	0	0

西暦	元号	炭疽	チクングニ ア熱	つつが虫病	デング熱	東部ウマ脳 炎	鳥インフル エンザ	ニパウイル ス感染症	日本紅斑熱	日本脳炎
1999年	平成11年	0	...	6	0	0	0
2000年	平成12年	0	...	10	0	0	0
2001年	平成13年	0	...	12	1	0	0
2002年	平成14年	0	...	6	0	0	0
2003年	平成15年	0	...	8	1	...	0	0	0	0
2004年	平成16年	0	...	1	1	...	0	0	1	0
2005年	平成17年	0	...	6	0	...	0	0	0	0
2006年	平成18年	0	...	10	2	...	0	0	0	0
2007年	平成19年	0	...	4	0	0	0	0	0	0
2008年	平成20年	0	...	1	1	0	0	0	0	0
2009年	平成21年	0	...	3	1	0	0	0	0	0
2010年	平成22年	0	...	3	3	0	0	0	0	0
2011年	平成23年	0	0	6	0	0	0	0	0	0
2012年	平成24年	0	0	12	2	0	0	0	0	0
2013年	平成25年	0	0	10	1	0	0	0	0	0
2014年	平成26年	0	0	8	2	0	0	0	0	0
2015年	平成27年	0	0	6	4	0	0	0	0	0
2016年	平成28年	0	0	1	4	0	0	0	0	0
2017年	平成29年	0	0	10	3	0	0	0	1	0
2018年	平成30年	0	0	5	3	0	0	0	1	0
2019年	平成31/令和元年	0	0	5	7	0	0	0	0	0

西暦	元号	ハンタウイルス肺症候群	Bウイルス病	鼻疽	ブルセラ症	ペネズエラウマ脳炎	ヘンドラウイルス感染症	発しんチフス	ポツリヌス症	マラリア
1999年	平成11年	0	0	0	0	0	...	0
2000年	平成12年	0	0	0	0	0	...	1
2001年	平成13年	0	0	0	0	0	...	0
2002年	平成14年	0	0	0	0	0	...	0
2003年	平成15年	0	0	0	0	0	0	0
2004年	平成16年	0	0	0	0	0	0	0
2005年	平成17年	0	0	0	1	0	0	0
2006年	平成18年	0	0	0	2	0	0	0
2007年	平成19年	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2008年	平成20年	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2009年	平成21年	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2010年	平成22年	0	0	0	0	0	0	0	0	1
2011年	平成23年	0	0	0	0	0	0	0	0	2
2012年	平成24年	0	0	0	0	0	0	0	0	1
2013年	平成25年	0	0	0	0	0	0	0	0	2
2014年	平成26年	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2015年	平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2016年	平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	2
2017年	平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2018年	平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2019年	平成31/令和元年	0	0	0	0	0	0	0	0	0

西暦	元号	野兎病	ライム病	リッサウイルス感染症	リフトバレー熱	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	ロッキー山紅斑熱
1999年	平成11年	...	0	0
2000年	平成12年	...	0	1
2001年	平成13年	...	1	3
2002年	平成14年	...	0	2
2003年	平成15年	0	0	0	2	0	...
2004年	平成16年	0	1	0	2	0	...
2005年	平成17年	0	0	0	7	0	...
2006年	平成18年	0	0	0	12	0	...
2007年	平成19年	0	0	0	0	0	15	0	0
2008年	平成20年	0	1	0	0	0	24	0	0
2009年	平成21年	0	1	0	0	0	14	0	0
2010年	平成22年	0	0	0	0	0	20	1	0
2011年	平成23年	0	1	0	0	0	17	0	0
2012年	平成24年	0	1	0	0	0	12	0	0
2013年	平成25年	0	0	0	0	0	29	0	0
2014年	平成26年	0	0	0	0	0	29	0	0
2015年	平成27年	0	0	0	0	0	37	0	0
2016年	平成28年	0	0	0	0	0	38	0	0
2017年	平成29年	0	1	0	0	0	42	1	0
2018年	平成30年	0	0	0	0	0	51	0	0
2019年	平成31/令和元年	0	0	0	0	0	65	1	0

◆五類感染症

西暦	元号	アメーバ赤痢	(急性)ウイルス性肝炎					カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺
			B型	C型	D型	その他	不明		
1999年	平成11年	1	3	4	0	0	0	7	...
2000年	平成12年	2	2	1	0	0	0	3	...
2001年	平成13年	10	8	0	0	0	0	8	...
2002年	平成14年	3	1	1	0	0	0	2	...
2003年	平成15年	8	2	1	0	0	0	3	...
2004年	平成16年	5	2	0	0	0	0	2	...
2005年	平成17年	4	1	2	0	0	0	3	...
2006年	平成18年	7	7	0	0	1	0	8	...
2007年	平成19年	15	4	2	0	0	0	6	...
2008年	平成20年	10	3	2	0	0	0	5	...
2009年	平成21年	5	0	0	0	0	0	0	...
2010年	平成22年	14	1	1	0	0	0	2	...
2011年	平成23年	11	8	0	0	0	0	8	...
2012年	平成24年	11	3	1	0	0	0	4	...
2013年	平成25年	19	7	0	0	0	0	7	...
2014年	平成26年	22	3	0	0	0	0	3	9
2015年	平成27年	25	5	0	0	0	0	5	42
2016年	平成28年	21	9	0	0	0	0	9	40
2017年	平成29年	20	3	0	0	1	0	4	28
2018年	平成30年	17	2	0	0	0	0	2	36
2019年	平成31/令和元年	10	4	0	0	0	0	4	38

西暦	元号	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	髄膜炎菌性髄膜炎	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症
1999年	平成11年	...	0	3	0	17	0	0
2000年	平成12年	...	0	3	0	15	4	1
2001年	平成13年	...	0	2	2	22	0	0
2002年	平成14年	...	0	1	1	26	0	0
2003年	平成15年	0	0	1	3	18	0	0
2004年	平成16年	1	0	3	1	39	0	0
2005年	平成17年	2	0	3	2	20	0	0
2006年	平成18年	1	0	7	1	27	0	1
2007年	平成19年	3	0	1	3	15	0	0
2008年	平成20年	8	0	1	6	13	0	0
2009年	平成21年	4	1	6	1	11	0	0
2010年	平成22年	3	0	2	1	16	0	0
2011年	平成23年	6	0	0	7	20	1	0
2012年	平成24年	1	0	2	4	16	2	0
2013年	平成25年	3	0	2	5	16	1	0	0	0
2014年	平成26年	4	0	4	8	8	0	...	2	0
2015年	平成27年	12	0	2	10	5	1	...	3	1
2016年	平成28年	13	0	1	8	7	1	...	3	0
2017年	平成29年	16	0	4	13	18	1	...	4	0
2018年	平成30年	12	0	5	10	12	0	...	7	0
2019年	平成31/令和元年	33	0	5	12	10	2	...	7	0

西暦	元号	侵襲性肺炎 球菌感染症	水痘 (患者が入院 を要すると認 められるもの に限る。)	先天性風し ん症候群	梅毒	播種性クリ プトコックス 症	破傷風	バンコマイ シン耐性黄 色ブドウ球 菌感染症	バンコマイ シン耐性腸 球菌感染症	百日咳
1999年	平成11年	0	8	...	2	...	3	...
2000年	平成12年	0	6	...	2	...	0	...
2001年	平成13年	0	12	...	3	...	0	...
2002年	平成14年	0	4	...	2	...	0	...
2003年	平成15年	0	3	...	2	0	3	...
2004年	平成16年	1	4	...	3	0	0	...
2005年	平成17年	0	4	...	4	0	0	...
2006年	平成18年	0	11	...	0	0	1	...
2007年	平成19年	0	9	...	3	0	5	...
2008年	平成20年	0	7	...	4	0	1	...
2009年	平成21年	1	4	...	4	0	2	...
2010年	平成22年	0	6	...	3	0	1	...
2011年	平成23年	0	7	...	3	0	1	...
2012年	平成24年	0	9	...	4	0	0	...
2013年	平成25年	16	...	0	10	...	4	0	0	...
2014年	平成26年	27	2	0	4	2	4	0	1	...
2015年	平成27年	30	7	0	15	6	4	0	0	...
2016年	平成28年	58	7	0	20	4	5	0	0	...
2017年	平成29年	56	4	0	30	6	3	0	1	...
2018年	平成30年	61	4	0	41	4	3	0	0	83
2019年	平成31/令和元年	38	5	0	66	4	3	0	0	362

西暦	元号	風しん	麻しん	薬剤耐性ア シネトバク ター感染症
1999年	平成11年
2000年	平成12年
2001年	平成13年
2002年	平成14年
2003年	平成15年
2004年	平成16年
2005年	平成17年
2006年	平成18年
2007年	平成19年
2008年	平成20年	14	61	...
2009年	平成21年	0	13	...
2010年	平成22年	0	4	...
2011年	平成23年	1	1	...
2012年	平成24年	14	0	...
2013年	平成25年	62	0	...
2014年	平成26年	2	1	0
2015年	平成27年	1	0	0
2016年	平成28年	3	1	0
2017年	平成29年	4	4	0
2018年	平成30年	20	1	0
2019年	平成31/令和元年	14	6	0

◆新型インフルエンザ等感染症

西暦	元号	新型インフルエンザ	再興型インフルエンザ
1999年	平成11年	…	…
2000年	平成12年	…	…
2001年	平成13年	…	…
2002年	平成14年	…	…
2003年	平成15年	…	…
2004年	平成16年	…	…
2005年	平成17年	…	…
2006年	平成18年	…	…
2007年	平成19年	…	…
2008年	平成20年	0	0
2009年	平成21年	644	0
2010年	平成22年	0	0
2011年	平成23年	0	0
2012年	平成24年	0	0
2013年	平成25年	0	0
2014年	平成26年	0	0
2015年	平成27年	0	0
2016年	平成28年	0	0
2017年	平成29年	0	0
2018年	平成30年	0	0
2019年	平成31/令和元年	0	0

注)

- 1 1999年(平成11年)の報告数は4～12月までの届出である。
- 2 … 部分は調査を実施していない。
- 3 ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)の届出数は2002年11月1日からの数値である。
- 4 急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)は2003年(平成15年)11月4日までは定点把握対象疾患であった。
風しん、麻しんは2007年(平成19年)12月31日以前は定点把握対象疾患であった。
- 5 E型肝炎及びA型肝炎の1999年～2003年11月4日までの届出数は、(急性)ウイルス性肝炎として届出のあった数値である。
- 6 結核は2007年(平成19年)4月1日から感染症法による届出対象疾患となった。
- 7 新型インフルエンザは、2009年(平成21年)5月9日から7月23日の間の全数把握及び、2009年7月24日から8月24日の間の集団把握
- 8 重症熱性血小板減少症候群は、2013年(平成25年)3月4日からの数値である。
- 9 髄膜炎菌性髄膜炎は2013年(平成25年)3月31日までの数値である。
- 10 侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症、侵襲性肺炎球菌感染症の届出数は2013年(平成25年)4月1日からの数値である。
- 11 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症、播種性クリプトコックス症、水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る。)、
薬剤耐性アシネトバクター感染症は2014年(平成26年)9月19日からの数値である。
- 12 薬剤耐性アシネトバクター感染症は2014年(平成26年)9月18日以前は定点把握対象疾患であった。
- 13 鳥インフルエンザ(H7N9)は指定感染症として定められた2013年(平成25年)5月6日からの数値である。
(2015年(平成27年)1月19日から二類感染症)
- 14 中東呼吸器症候群は指定感染症として定められた2014年(平成26年)7月26日からの数値である。
(2015年(平成27年)1月19日から二類感染症)
- 15 ジカウイルス感染症は2016年(平成27年)2月15日からの数値である。
- 16 百日咳は2017年(平成29年)12月31日までは定点把握対象疾患であった。
- 17 急性弛緩性麻痺は2018年(平成30年)5月1日からの数値である。

1999年(平成11年)～2019年(令和元年) 定点把握感染症届出数(長野県)

◆インフルエンザ定点把握疾患

西暦	元号	インフルエンザ	
		報告数	定点当たり
1999年	平成11年	1396	18.42
2000年	平成12年	17587	217.08
2001年	平成13年	5399	62.76
2002年	平成14年	13274	154.36
2003年	平成15年	25049	287.91
2004年	平成16年	21424	246.27
2005年	平成17年	39870	453.05
2006年	平成18年	23042	261.86
2007年	平成19年	25537	290.24
2008年	平成20年	12372	141.22
2009年	平成21年	59586	677.21
2010年	平成22年	4911	55.79
2011年	平成23年	31757	361.67
2012年	平成24年	26471	300.82
2013年	平成25年	24066	276.64
2014年	平成26年	35323	406.08
2015年	平成27年	22583	259.87
2016年	平成28年	35294	406.26
2017年	平成29年	33723	387.83
2018年	平成30年	35511	408.64
2019年	平成31/令和元年	36542	420.30

◆小児科定点把握疾患

西暦	元号	RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
		報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
1999年	平成11年	458	8.93	3037	59.26	13396	260.53	4446	86.50
2000年	平成12年	631	12.23	3441	66.61	18605	359.43	5600	108.43
2001年	平成13年	592	10.96	4442	82.25	19939	369.24	7308	135.35
2002年	平成14年	371	6.94	4761	88.36	19113	354.91	5363	99.54
2003年	平成15年	7	0.13	934	16.95	3863	70.27	16232	295.12	6562	119.30
2004年	平成16年	63	1.16	1117	20.30	4465	81.16	18308	332.87	4809	87.43
2005年	平成17年	63	1.16	981	17.61	3888	70.69	16995	309.00	5418	98.46
2006年	平成18年	72	1.33	2536	46.34	5366	97.72	19978	363.77	5923	107.90
2007年	平成19年	265	4.84	1410	25.64	4444	80.84	16586	301.76	5015	91.20
2008年	平成20年	661	12.03	597	10.88	6031	109.96	20062	365.88	5092	92.81
2009年	平成21年	399	7.27	388	7.08	3804	69.15	15326	278.85	4341	78.95
2010年	平成22年	902	16.77	810	14.73	4092	74.58	22705	413.79	4853	88.48
2011年	平成23年	1121	20.40	721	13.29	5280	96.52	18397	336.08	4675	85.39
2012年	平成24年	1246	22.68	425	7.80	6259	114.29	22608	412.42	4363	79.65
2013年	平成25年	1541	28.58	409	7.61	5539	102.66	20131	373.15	2882	53.41
2014年	平成26年	1676	31.07	1087	20.18	5432	100.72	17525	325.10	3589	66.60
2015年	平成27年	2212	41.09	591	10.96	6893	127.79	15687	290.97	1051	19.48
2016年	平成28年	1534	28.43	491	9.14	6447	119.51	17301	320.57	960	17.77
2017年	平成29年	1799	33.35	614	11.45	5983	110.91	15606	289.43	947	17.56
2018年	平成30年	1434	26.63	874	16.20	6447	119.51	14810	274.72	753	14.01
2019年	平成31/令和元年	1647	30.71	692	12.90	4442	82.62	14499	269.90	806	14.98

西暦	元号	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		風疹	
		報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
1999年	平成11年	1327	25.77	785	15.19	1886	36.86	15	0.30	19	0.38
2000年	平成12年	4209	81.30	1131	21.96	2360	45.67	36	0.72	25	0.50
2001年	平成13年	3423	63.36	941	17.47	2280	42.20	36	0.71	27	0.53
2002年	平成14年	1183	21.97	2021	37.43	1921	35.66	16	0.32	14	0.28
2003年	平成15年	4378	79.63	1217	22.13	2126	38.61	27	0.53	9	0.18
2004年	平成16年	2006	36.50	1115	20.24	1930	35.13	42	0.81	21	0.42
2005年	平成17年	728	13.19	551	10.01	1747	31.77	28	0.56	8	0.15
2006年	平成18年	3689	67.58	977	17.86	1525	27.76	24	0.45	7	0.14
2007年	平成19年	1425	25.90	3844	69.93	1575	28.64	68	1.24	5	0.10
2008年	平成20年	4157	75.59	297	5.42	1403	25.57	117	2.13
2009年	平成21年	649	11.79	223	4.05	1263	22.96	83	1.54
2010年	平成22年	1989	36.22	554	10.08	1182	21.43	90	1.71
2011年	平成23年	4261	79.05	1963	35.97	1231	22.55	77	1.45
2012年	平成24年	1777	32.70	917	16.77	1204	21.99	56	1.06
2013年	平成25年	5485	102.16	118	2.23	1235	22.92	8	0.16
2014年	平成26年	1134	21.10	248	4.65	1139	21.10	24	0.47
2015年	平成27年	7497	139.38	2199	40.77	1115	20.66	65	1.28
2016年	平成28年	873	16.25	1189	22.05	1001	18.55	149	2.83
2017年	平成29年	7214	134.03	169	3.18	881	16.32	31	0.59
2018年	平成30年	672	12.48	462	8.61	844	15.67
2019年	平成31/令和元年	7697	144.29	2992	55.68	806	15.02

西暦	元号	ヘルパンギーナ		麻疹(成人麻疹を除く)		流行性耳下腺炎	
		報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
1999年	平成11年	3880	75.05	32	0.63	1320	25.86
2000年	平成12年	4194	81.34	54	1.08	1458	28.23
2001年	平成13年	3097	57.37	322	5.97	7947	147.13
2002年	平成14年	2395	44.37	99	1.85	4987	92.37
2003年	平成15年	3425	62.29	52	0.97	743	13.53
2004年	平成16年	2196	39.95	2	0.04	1404	25.53
2005年	平成17年	3978	72.36	4	0.07	5261	95.65
2006年	平成18年	2485	45.60	1	0.02	8445	154.00
2007年	平成19年	2462	44.80	28	0.53	1157	21.05
2008年	平成20年	3638	66.15	658	11.99
2009年	平成21年	1680	30.39	340	6.00
2010年	平成22年	3507	64.08	4147	75.49
2011年	平成23年	3354	62.32	8525	156.02
2012年	平成24年	2248	41.38	535	9.77
2013年	平成25年	1935	36.04	154	2.93
2014年	平成26年	3430	63.85	135	2.59
2015年	平成27年	1950	36.27	701	12.99
2016年	平成28年	2791	51.84	3470	64.35
2017年	平成29年	1248	23.18	4245	78.79
2018年	平成30年	3459	64.26	385	7.18
2019年	平成31/令和元年	1810	33.95	128	2.49

◆眼科定点把握疾患

西暦	元号	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎	
		報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
1999年	平成11年	26	2.68	563	56.82
2000年	平成12年	52	5.20	815	81.50
2001年	平成13年	66	6.60	996	99.60
2002年	平成14年	19	1.90	816	81.60
2003年	平成15年	23	2.07	281	25.48
2004年	平成16年	16	1.44	203	18.38
2005年	平成17年	13	1.17	585	53.18
2006年	平成18年	18	1.62	830	75.69
2007年	平成19年	11	0.99	174	15.73
2008年	平成20年	5	0.45	230	20.84
2009年	平成21年	4	0.37	304	27.68
2010年	平成22年	5	0.45	218	19.57
2011年	平成23年	14	1.27	382	35.04
2012年	平成24年	12	1.08	313	28.43
2013年	平成25年	14	1.26	354	32.23
2014年	平成26年	7	0.63	488	44.40
2015年	平成27年	3	0.27	210	19.06
2016年	平成28年	2	0.18	502	45.59
2017年	平成29年	13	1.17	186	16.94
2018年	平成30年	15	1.39	187	16.97
2019年	平成31/令和元年	5	0.45	142	12.98

◆性感染症定点把握疾患

西暦	元号	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症	
		報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
1999年	平成11年	343	23.46	78	5.37	42	2.89	64	4.36
2000年	平成12年	504	33.58	100	6.67	77	5.15	116	7.75
2001年	平成13年	653	40.84	172	10.77	146	9.14	296	18.52
2002年	平成14年	788	49.28	126	7.88	164	10.26	267	16.71
2003年	平成15年	698	43.63	96	6.02	96	6.03	253	15.83
2004年	平成16年	608	38.01	85	5.34	88	5.51	228	14.26
2005年	平成17年	541	33.83	116	7.26	93	5.82	209	13.08
2006年	平成18年	518	32.54	133	8.38	78	4.92	161	10.11
2007年	平成19年	447	27.96	96	6.01	97	6.06	127	7.97
2008年	平成20年	389	24.32	60	3.76	51	3.22	157	9.82
2009年	平成21年	348	23.20	60	4.00	59	3.93	63	4.20
2010年	平成22年	348	23.20	56	3.73	56	3.73	65	4.33
2011年	平成23年	272	18.13	53	3.53	46	3.07	62	4.13
2012年	平成24年	317	21.13	52	3.47	57	3.80	62	4.13
2013年	平成25年	365	26.07	44	3.14	36	2.57	77	5.50
2014年	平成26年	297	21.21	54	3.86	38	2.71	50	3.57
2015年	平成27年	267	19.07	55	3.93	33	2.36	26	1.86
2016年	平成28年	241	17.23	50	3.57	52	3.72	18	1.27
2017年	平成29年	240	17.13	60	4.30	28	1.99	26	1.85
2018年	平成30年	232	16.56	55	3.94	47	3.35	36	2.55
2019年	平成31/令和元年	207	14.78	40	2.85	52	3.71	23	1.62

◆ 基幹定点(週単位)把握疾患

西暦	元号	急性脳炎 (日本脳炎を除く)		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	
		報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
1999年	平成11年	7	0.65	5	0.45	18	1.64	39	3.63	19	1.73
2000年	平成12年	6	0.54	9	0.81	40	3.60	27	3.34	11	0.99
2001年	平成13年	8	0.72	9	0.81	49	4.41	41	3.70	18	1.62
2002年	平成14年	1	0.09	8	0.72	65	5.88	48	4.32	11	0.99
2003年	平成15年	3	0.27	5	0.45	26	2.34	70	6.30	11	0.99
2004年	平成16年	8	0.72	24	2.16	331	30.10	3	0.27
2005年	平成17年	1	0.09	4	0.36	157	14.04	0	0.00
2006年	平成18年	8	0.72	36	3.24	128	11.56	1	0.09
2007年	平成19年	11	0.99	16	1.44	209	18.94	0	0.00
2008年	平成20年	4	0.36	15	1.35	90	8.14	0	0.00
2009年	平成21年	11	0.99	11	0.99	149	13.45	0	0.00
2010年	平成22年	12	1.08	13	1.08	181	16.40	0	0.00
2011年	平成23年	6	0.54	19	1.71	394	35.77	0	0.00
2012年	平成24年	11	0.99	7	0.63	747	67.91	1	0.09
2013年	平成25年	4	0.36	8	0.63	397	36.09	0	0.00
2014年	平成26年	6	0.54	1	0.09	290	26.36	0	0.00
2015年	平成27年	4	0.36	6	0.54	302	27.43	0	0.00
2016年	平成28年	4	0.36	5	0.45	470	42.75	0	0.00
2017年	平成29年	3	0.27	4	0.36	217	19.64	0	0.00
2018年	平成30年	17	1.53	6	0.54	135	12.18	2	0.18
2019年	平成31/令和元年	12	1.08	12	1.08	90	8.11	0	0.00

西暦	元号	成人麻疹		感染性胃腸炎(病原体が ロタウイルスであるものに限る。)	
		報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
1999年	平成11年	2	0.18
2000年	平成12年	20	1.81
2001年	平成13年	12	1.08
2002年	平成14年	5	0.45
2003年	平成15年	8	0.72
2004年	平成16年	1	0.09
2005年	平成17年	0	0.00
2006年	平成18年	0	0.00
2007年	平成19年	19	1.72
2008年	平成20年
2009年	平成21年
2010年	平成22年
2011年	平成23年
2012年	平成24年
2013年	平成25年	0	0.00
2014年	平成26年	101	9.17
2015年	平成27年	83	7.50
2016年	平成28年	131	11.89
2017年	平成29年	147	13.35
2018年	平成30年	87	7.91
2019年	平成31/令和元年	244	22.15

◆ 基幹定点(月単位)把握疾患

西暦	元号	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
		報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
1999年	平成11年	63	6.28	178	17.47	2	0.20
2000年	平成12年	150	13.86	300	27.45	0	0.00
2001年	平成13年	113	10.27	457	41.55	2	0.18
2002年	平成14年	84	7.65	425	38.62	2	0.18
2003年	平成15年	61	5.55	427	38.81	0	0.00
2004年	平成16年	58	5.27	356	32.35	5	0.45
2005年	平成17年	75	6.82	372	33.83	2	0.18
2006年	平成18年	56	5.09	328	29.81	9	0.81
2007年	平成19年	93	8.46	501	45.56	8	0.72
2008年	平成20年	61	5.53	393	35.73	2	0.18
2009年	平成21年	76	6.91	307	27.91	2	0.18
2010年	平成22年	197	17.91	312	28.36	3	0.27
2011年	平成23年	178	16.18	362	32.91	4	0.36	0	0.00
2012年	平成24年	134	12.18	356	32.36	5	0.45	0	0.00
2013年	平成25年	127	11.55	314	28.55	1	0.09	0	0.00
2014年	平成26年	71	6.45	269	24.45	1	0.09	0	0.00
2015年	平成27年	68	6.18	235	21.36	0	0.00
2016年	平成28年	50	4.53	166	15.08	3	0.27
2017年	平成29年	35	3.17	153	13.91	0	0.00
2018年	平成30年	43	3.89	201	18.29	1	0.09
2019年	平成31/令和元年	49	4.44	213	19.38	1	0.09

注)

- 1 1999年(平成11年)の報告数は4~12月までの届出である。
- 2 急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)は2003年(平成15年)11月4日までの届出である。
(2003年11月5日以降は全数把握対象疾患)
- 3 RSウイルス感染症は2003年(平成15年)11月5日からの届出数である。
- 4 風しん、麻しん、成人麻しんは2008年(平成19年)12月31日までの届出である。(2009年1月1日以降は全数把握対象疾患)
- 5 薬剤耐性アシネトバクター感染症は2011年(平成23年)2月1日から2014年(平成26年)9月18日までの届出数である。
- 6 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)は2013年(平成25年)10月14日からの届出数である。
- 7 百日咳は2017年(平成29年)12月31日までの届出である。(2018年1月1日以降は全数把握対象疾患)

2004年(平成16年)～2019年(令和元年) 全数把握動物感染症届出数(長野県)

◆獣医師が届出を行う感染症と対象動物

西暦	元号	エボラ出血熱	マールブルグ病	ペスト	重症急性呼吸器症候群(SARS)			細菌性赤痢	ウエストナイル熱	エキノкокクス症
		サル	サル	プレーリードッグ	イタチアナグマ	タヌキ	ハクビシン	サル	鳥類	犬
2004年	平成16年	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2005年	平成17年	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2006年	平成18年	0	0	0	0	0	0	4	0	0
2007年	平成19年	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2008年	平成20年	0	0	0	0	0	0	1	0	0
2009年	平成21年	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2010年	平成22年	0	0	0	0	0	0	22	0	0
2011年	平成23年	0	0	0	0	0	0	12	0	0
2012年	平成24年	0	0	0	0	0	0	1	0	0
2013年	平成25年	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2014年	平成26年	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2015年	平成27年	0	0	0	0	0	0	3	0	0
2016年	平成28年	0	0	0	0	0	0	2	0	0
2017年	平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2018年	平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2019年	平成31/令和元年	0	0	0	0	0	0	0	0	0

西暦	元号	結核	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9)	新型インフルエンザ等感染症	中東呼吸器症候群
		サル	鳥類	鳥類	ヒトコブラクダ
2004年	平成16年	…	…	…	…
2005年	平成17年	…	…	…	…
2006年	平成18年	…	0	…	…
2007年	平成19年	0	0	…	…
2008年	平成20年	0	0	0	…
2009年	平成21年	0	0	0	…
2010年	平成22年	0	0	0	…
2011年	平成23年	0	0	0	…
2012年	平成24年	0	0	0	…
2013年	平成25年	0	0	0	…
2014年	平成26年	0	0	0	0
2015年	平成27年	0	0	0	0
2016年	平成28年	0	0	0	0
2017年	平成29年	0	0	0	0
2018年	平成30年	0	0	0	0
2019年	平成31/令和元年	0	0	0	0

注)

- 1 2004年(平成16年)の届出数は10～12月までの数値である。
- 2 …… 部分は調査を実施していない。
- 3 鳥インフルエンザは平成25年(2013年)5月6日から鳥インフルエンザ(H5N1)に加え(H7N9)も対象として追加された。
- 4 中東呼吸器症候群は平成26年(2014年)7月26日からの届出数である。